



Secretary 幹事報告

第41回 通算1319回

1. ガバナー事務所より

社会奉仕活動（環境保全・水保全）アンケートについての報告が届いております。

2. 財団法人ひょうご子どもと家庭福祉財団より報告書が届いております。

3. 財団法人PHD協会よりPHD誌が届いております。

Neighbor-club information

近隣クラブINFORMATION

クラブ名	変更内容	日時・場所
姫路中央ロータリークラブ	西播第一グループ合同例会	7/9(月) 於:ホテル日航姫路 光琳の間 ホスト:姫路南ロータリークラブ

例会記録 2007. 6. 27 (水) 通算1392回

ソング 「我等の生業」

出席報告

6月27日 会員数 59名 欠席者15名 出席率 72.73%
(この内出席免除者3名, 病欠1名)

6月13日 会員数 59名 欠席者6名 出席率 89.09% <修正による>
(この内出席免除者3名, 病欠1名)

6月6日 会員数 59名 欠席者5名 出席率 90.91% <修正による>
(この内出席免除者3名, 病欠1名)

退任される皆さんの心境

一片の氷心 玉壺に在り

みんながぼくのことを聞いたら

『玉の壺に入った氷のような心境だ』と伝えてくれ

会長 志方正昭 幹事 中右和宏 クラブ会報委員長 竹原俊三

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500(代)



率先しよう

LEAD THE WAY

2006~2007年度国際ロータリーのテーマ

No.45

2007年7月4日 発行

高砂青松 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



6月27日例会

志方会長退任挨拶

まずは、全会員の皆様方に、一年間お世話になりました事、厚く御礼申し上げたいと思います。ありがとうございました。

振り返ってみましたならば、次期会長の指名を受けて以来、毎日が心配の連続でした。本当にやりとげる事が出来るだろうか?と。しかし「指名を受けた以上責任を果たさなければ」という思いと、次年度が青松ロータリークラブの30周年にあたることもありまして、皆さんの協力を得ながら次への橋渡しの段取りをしっかりとっておかねばならないと思い、親睦を中心とした会長方針を立てさせてもらいました。その方針に沿って各委員長さん方にスムーズな委員会運営をやっていただきました。

S.A.A.の菱田さん。毎回、誰よりも早く出席してコーヒーをたてて、例会が始まると楽しい話をして例会場を盛り上げて、ニコニコのノルマを達成されました。そして、毎回美しい花を飾っていただき、本当に気分が和みました。製作者の菊地さんにも感謝です。

鹿間虹美 職業奉仕委員長には、毎月の理事会でロータリーの本質などをいろいろ教えていただきました。

庄司武 社会奉仕委員長には、本年度のメイン事業の『マーチングイン高砂』に沢山



の人の参加を得て、成功裡に収めてもらいました。只只感謝です。

嶋谷拓雄 新世代委員長には、師走の忙しい時期に、仕事そっちのけで『新世代会議』を段取りして、今の若者は「こんな事を考えてるんだ」と深く勉強させられました。

志野木貞夫 国際奉仕委員長には、タイの留学生“ポータナター・クリティニー”さんの卓話を聞かせてもらいました。

渡辺弥生 ロータリー財団委員長には、ロータリーの根幹をなすロータリー財団の委員長として、その意義を多くのメンバーに広めていただきました。

廣瀬明正 米山奨学委員長には、米山記念奨学会の目的、意義を理解してもらえる様努力してもらいました。又、中国人留学生

本誌は、職場や家庭に持ち帰って、皆様と一緒に読み下さい。

中右幹事退任挨拶

本日、幹事を退任させて頂くことになりご挨拶をさせていただきます。会員の皆様には、一年間ご協力頂き誠に有難うございました。

幹事に就任させて頂いたのが今年の7月5日でした。幹事の仕事は大変だと思っておりましたが、一年間を振り返りますと、あつと言う間でした。入会させていただいて5年と3ヶ月が過ぎましたが、少しでもロータリーのことを理解できたような気がします。

事業については、8月20日に開催されました「マーチング・イン・高砂」が印象に残っております。高砂市にこんなに沢山のチームがあることも知りませんでしたし、非常に感動いたしました。青少年育成の為にも、是非とも今年も昨年より沢山の方々に参加していただき、盛り上げていただきたく思います。

志方会長は「会員相互の理解と親睦を深め楽しい例会」を一つのテーマにあげておられました。例会設営においては、毎週1時間以上も前に設営をしていただいたS.A.A.の菱田委員長、本当にありがとうございました。そして例会の司会を楽しく盛



り上げていただいた大橋副幹事ありがとうございました。

次年度30周年は沢山の事業がありますが、今年同様『青松ロータリークラブ』全員の力を結集して、より活気あるクラブにしていきたいと思えます。

最後になりましたが、志方会長には、一年間本当にお世話になりありがとうございました。そして、いいかげんな私を支えてくれた副幹事と事務局の2人に、心から感謝申し上げます。今後共、会員の皆様には、ご指導をお願いし、退任の挨拶とさせていただきます。次年度の増田会長・大橋幹事、頑張ってください。

元さん、お元気で、益々ご活躍を



退会挨拶をする元会員

た。本当にありがとうございました。

次年度はいよいよ30周年の節目の年度です。増田会長、田水ガバナー補佐に今年度同様のご協力を賜ります様、お願い申し上げます。

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実か どうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるか どうか

“王 彩麗”さんを奨学生としてお世話してもらいました。

増田耕太郎 クラブ奉仕委員長には、楽しい例会場づくりにご協力いただきました。

田中浩行 出席委員長には、出席率向上に向けて色々ご尽力いただき感謝しています。

都倉達殊 親睦委員長には、年度の最後まで今年度めざしておりました親睦行事に努力いただき、『ボウリング大会』『懇親会』と大いに盛り上がりました。

田中伸明 会員増強・職業分類委員長には、3名もの増強ありがとうございました。

竹原俊三 クラブ会報委員長には、この一年間本当に素晴らしい、楽しい週報を発行していただき、只、只感謝！！『宝物のワンショット』楽しいねえ〜。

鹿間行雄 プログラム委員長には、毎回楽しい例会が出来るようなプログラムを組んでいただきました。

丸山滋夫 会員選考委員長には、厳しい選考をして、素晴らしいメンバーの入会にご協力いただきました。

矢野聡 雑誌広報委員長には、ロータリー誌の配布をして会員にロータリーの理解を深めてもらいました。

栗原康高 ロータリー情報委員長には、ロータリーの情報を伝達してもらい、直前会長として絶大なるご協力をいただきました。

岡本崇司 記録委員長には、地味ではありますが、30周年に向けての資料の整理に努力いただきました。

会計の辻田さんには、予算組みから執行まで、いろいろ努力いただきました。

それからいつもそばにいて陰で支えてくれました中右幹事に心から御礼申し上げます。工夫された弁当ありがとうございました。

最後になりましたが、事務局の野々村さん、坂東さん、色々ご無理をお願いしまし

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨のロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国または地理的地域に広がり、クラブ数32,681、会員総数1,204,694人(2006年12月31日R.I.公式発表)に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920(大正9)年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,327、会員数99,674人(2007年4月末現在)となっています。



Donation ニコニコ報告

元 正章

2年間短い期間でしたが、おつきあいしていただき、ありがとうございました。

志方 正昭

1年間お世話になりありがとうございました。無事終了しました。感謝！！

中右 和宏

本日、幹事を退任させて頂くことになりました。一年間ご協力頂き有難うございました。

菱田 克己

今年1年間多勢の人に助けられて任期を終える事が出来ました。ありがとうございました。

増田耕太郎

会長、幹事、理事役員の皆様1年間お世話様でございました。

田水 敬雄

志方会長様、中右幹事様をはじめ役員の皆様1年間ごくろう様でした。

塩谷 武彦

志方君御苦勞様でした。

井野 隆弘

会長、幹事様1年間ご苦勞様でした。

矢野 聡・小林 久夫・柿木 國夫
佐野 栄作・大橋 卓司・田中 浩行

会長、幹事様1年間ご苦勞様でした。

廣瀬 明正・京谷 慎平・吉田 一富

志方会長、中右幹事ご両人様1年間ご苦勞様でした。(早退します)

内海 薫

志方会長、一年間ご苦勞様でした。少しだけのんびりして下さい。

鹿間 行雄

会長・幹事はじめ、理事・役員のみな様、1年間お世話になり、ありがとうございました。

小西 文孝・中谷 利幸・大森 明夫
大森 千里・田中 伸明

花を飾りましょう…来年も…

1年間御苦勞様でした。

川崎 一生・濱中 幹雄・亀本 泰司

ボーリング大会1、2、3位賞をいただきました。

ボーリング大会飛賞

5位(事務局の為免除)、7位

7位を頂きました。澤田です。ありがとうございました。

会長、幹事一年間お疲れ様でした。

竹原 俊三

「宝物のワンショット」に写真を提供頂きました41人の皆さん、ご協力有難うございました。

プログラム予定

7月4日(水)	7月11日(水)	7月18日(水)	7月25日(水)
会長・幹事就任挨拶	定款・細則・ 決算・予算承認	各委員会事業説明	各委員会事業説明 (前週のつづき)